

月刊 新翔タイムズ

第60号
新翔タイムズ
編集室
発行・熊野新聞社

「有意義な夏休みを」

1学期終業式



新翔高等学校(竹村貞校長)では7月19日に1学期終業式が行われた。式辞の中で竹村校長は「震災後の日本人の秩序ある行動が世界で評価されており、その民度の高さを一人一人が自覚し、身に付けるようにしてほしい。そしていけないことはしてはいけない。行動を起こす前に、少しでもよいかどうか考えたい。長い夏休みに入りませんが、校則違反のないように、大切な37日間であることを念頭に、病気や事故に



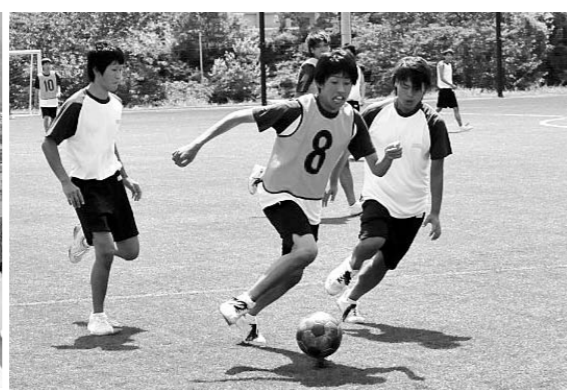
8月7日(水)から北九州市で行われる高校総体に出場するバドミントン部の健闘を祈り、終業式の後に壮行会が行われた。竹村校長は「これまで

終業式後に壮行会

インターバドミントン男子団体



と選手を励ました。生徒会長・坂地純弥君は「3年生は最後の大会ですので全力を尽くして頑張ってください。2年生は全力でサポートしてください」と激励。バドミントン部主将・仲優一君は「今まで関わってくれた人への感謝の気持ちで胸に全力で戦ってきます」と決意を述べた。近畿大会に出場するテニス部女子の壮行会も併せて行われた。



「クラスマッチ」



仲間でも結して熱戦

7月11、12日に晴れ渡った空の下でクラスマッチが行われました。開会式では生徒会長の坂地君(3年4組)と副会長の木戸地さん(3年3組)が「クラスの団結のもと優勝を目指して頑張ります」と選手宣誓し、各学年の各クラスでは気合に満ち溢れ、男子はサッカー、女子はバレー

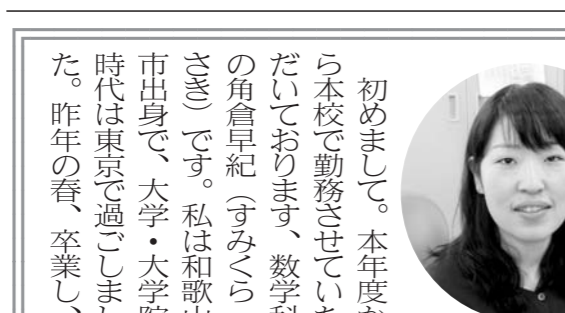
ボールが始まりました。結果、1年生は男子が1組、女子は5組、2年生は男女とも2組、3年生は男子が2組、女子は1組がそれぞれ優勝しました。炎天下の中でしたが、大きなけがもなく、クラスみんなで協力して無事にクラスマッチを終えることができました。



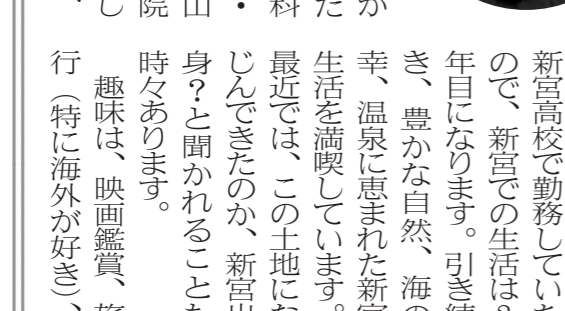
自転車マナーの向上に

鍋屋課長が交通安全講話

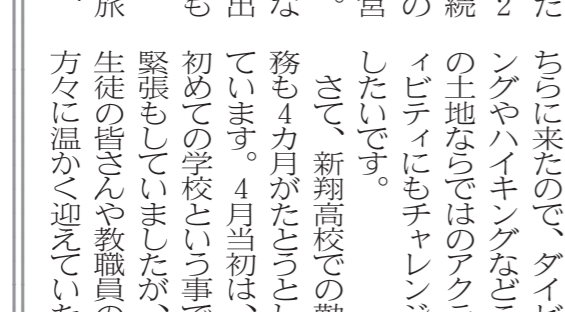
7月8日に交通安全教育の一環として、交通安全意識を高めるとともに、交通事故の未然防止と自転車マナーの向上を目的に、新宮警察署交通課長・鍋屋英寿氏を講師に招き、全校生徒対象の交通安全講話を実施した。講話は、はじめに交通事故の体験談を二つ聞かせていただいた。一つ目はトラックと衝突した高校生が亡くなった話で「女手一つで育てた子どもさんを引き渡すことが一番つらかった。大きな経験をしたことで、それが今でも忘れず心に残っている」と鍋屋課長は話した。



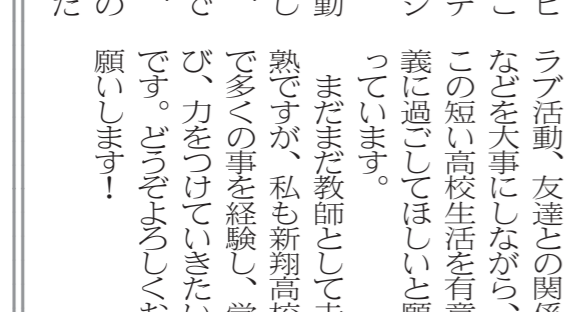
二つ目は無灯火の自転車を避けたバイクが電柱にぶつかり、バイクに乗っていた人が亡くなるという話だ。「自転車は運転免許証の要らない誰でも乗れる乗り物で、非常に便利とされているが、運転者の不注意で事故の加害者にも被害者にもなりかねない大変危険な乗り物でもある」ということを説明していただき、自転車も自動車と同じ車両であるというところを再認識することができた。次に20分程度の交通安全



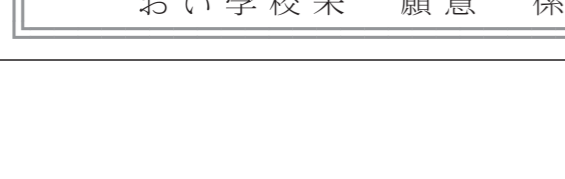
最後に鍋屋課長は「油断・無知・慢心は自転車の事故につながる。ルールを守らない人間の心が危険である。自転車に乗るときは自覚と責任を持つ」ということを強く話していた。



今回の交通安全講話を通じて生徒の交通ルールに対する意識の高揚が図られた。自転車はあくまでも車両であり交通ルールがある。今日学んだことを踏まえ、しっかりと交通ルール・交通マナーを守りながら相手の立場に立った思いやりのある運転を心掛けてほしい。



①自転車安全利用5則
②自転車は、車道が原則歩道は例外
③車道は左側を通行
④歩道は歩行者優先で車道寄りを行く
⑤安全ルールを守る
⑥子どもはヘルメットを着用



初めまして。本年度から本校で勤務させていただきます。私には和歌山出身で、大学・大学院時代は東京で過ごし、昨年の春、卒業して

クラブ紹介

水泳部

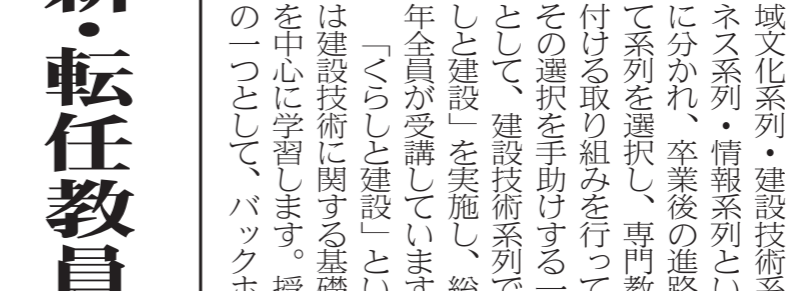
今年度限りで、本校での総体は最後となる。3年生若上君に関しては、今年度で最高峰の泳ぎを見せてくれた。よく頑張ったと思う。今年度、残念ながら

近畿大会の出場権を取ることができなかった。来年度、庄司が近畿大会出場を勝ち取ってくれることを期待している。総体は終わったが、水泳はシーズンが始まったばかりである。これからしっかりとトレーニングし、来年への準備をしたい。応援していただいた保護者や関係者の方々、ありがとうございました。

本校は50メートルプールを持つ県内唯一の高校です。小学校高学年・中学3年生で水泳に興

■平成25年度県高校総体結果
▽男子1500m自由形 岩上恭太 26分57秒36
▽男子400m自由形 庄司真大 1分16秒55

岩上恭太 6分39秒09
▽男子50m自由形 庄司真大 32秒78
▽男子100m自由形 庄司真大 1分16秒55



味があり、本校の練習に参加、見学したい人を募集しています。顧問まで直接ご連絡ください。

顧問・脇本優生 (わきもと ゆうき) 電話090・710・37345

授業紹介

「くらしと建設」

本校は、2年次に教養系列・地域文化系列・建設技術系列・ビジネス系列・情報系列という5系列に分かれ、卒業後の進路に合わせて系列を選択し、専門教養を身に付ける取り組みを行っています。その選択を手助けする一つの授業として、建設技術系列では「くらしと建設」を実施し、総合学科1年全員が受講しています。



「くらしと建設」という授業では建設技術に関する基礎的な内容を中心に学習します。授業の特徴の一つとして、バックホウの基本操作を学ぶことができ、実際に操作することが出来ます。さらに操作を学びたいと思う生徒の中には建設技術系列を選択している生徒もいます。

新・転任教員の「座談会」

生徒指導や学校運営

6月4日放課後、新・転任教員の座談会を開催した。「本校生徒の現状についてどう考えるか」「生徒と授業やクラブ活動でどのように関わっているか」について各教員から熱心な意見交換が行われた。

はじめに竹村校長は「全職員による、貫いた生徒指導体制を確立し、規律ある生活態度を今後とも育成したい、そのために新・転任の先生方から多くの意見を聞かせていただきたい」とあいさつ。その後、各先生方から順次、教科、クラブ、生徒指導における感想や取り組み、また学校運営などについて述べ、意見交換が行われた。最後に学

校長の「新翔高校での、1年間を大切にしたい」との言葉で、座談会を終了した。

先生の紹介

角倉 早紀先生



初めまして。本年度から本校で勤務させていただきます。私には和歌山出身で、大学・大学院時代は東京で過ごし、昨年の春、卒業して

ドライブ、数学に関係した本を読む事などです。実家は、キャンパなどアウトラムも大好きで、先日、トヨタも大好きで、先日は以前からの念願がかなった。太地でイルカと泳いできました。せっかくなので、新宮で泳ぎたいです。皆さんに泳ぎたいです。皆さんに泳ぎたいです。皆さんに泳ぎたいです。

まだまた教師として未熟ですが、私も新翔高校で多くの事を経験し、学び、力を付けていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。